

「東叡山寛永寺 歴史を歩く」アンコール研修

2022年1月27日（木）実施

JGA 第一支部研修終了レポート

第一支部運営委員会

昨年10月実施の「東叡山寛永寺」研修が募集開始後すぐに定員に達し、参加頂けなかった方からの再実施のご要望も多かったので、それにお応えすべく寛永寺教化部のご協力を仰ぎ、1月27日にアンコール研修が実現しました。23名（会員17名、非会員4名、委員2名）が参加しました。あいにく実施間際にコロナの「蔓延防止等重点措置」の適用期間に入ってしまったましたが、寛永寺様のご尽力で、「密にならない感染防止対策を考えた研修」を実施することができました。屋内は大きな部屋（根本中堂内と清水堂の僧侶広間）のみ、他は葵の間も含めて建物の外での見学や拝観となり、そのため前回とは少し違う経路となりました。通常非公開の將軍霊廟のほか、開山堂、上野大仏、清水観音堂を巡りながら、寛永寺の歴史に加え、仏教をわかりやすくガイドするための知識やトリビアなど、丁寧に解説いただき、JGAならではの内容の濃い研修となりました。



教化部の石川亮岳執事の解説並びにガイディングは、日常的に説法、法話をされているお立場とはいえ、声の調子や話題の展開など実に見事で、通訳ガイドとしても大いに学ぶことあり、研修後の参加者からの感想も、解説以外にも勉強になって、今後のガイディングの励みになった、とのお声が多かったです。参加者からの事前質問にも、広間でのご回答のほか、ガイディングの途中にタイミング良くわかりよい解説を加えてくださった石川執事に脱帽でした。

東京ドーム21個分の広大な敷地面積を誇った江戸時代の寛永寺、東の比叡山である東叡山寛永寺、歴史的にも敷地面積からも、まだまだ面白いお話が尽きず伺うことができそうです。あまり知られていないようですが、遅咲きの開山堂両大師の「御車返しの桜」が見事だそうです。この春の楽しみにいかがでしょうか？